

沖縄県保険医協会会員数 838名 (7月1日付 現勢)
全国保険医団体連合会会員数 107,216名 (7月1日付 現勢)

沖縄 保険医新聞

発行所 沖縄県保険医協会 〒902-0078 那覇市字識名1195-1 大城産業ビル106号
TEL (098) 832-7813 FAX (098) 832-4482 https://okinawa-hk.com
発行人 高嶺朝広 年間購読料1800円(会員の購読料は会費に含む)



座覇修好 副会長 高嶺朝広 会長

6月25日保団連第3回代議員会が開催され、全国から代議員112名、保団連理事会構成役員、事務局など総勢301名が東京

保団連第3回代議員会開催 防衛費倍増の中止と 社会保障の充実を求める



第35回定期総会

日時:8月19日(土)午後7時 場所:沖縄県市町村自治会館4階会議室
総会議事:午後7時~8時 懇親会:午後8時20分~10時/場所:[歩人灯]

会場と各地からオンラインで参加、当会からは高嶺会長、座覇副会長の両代議員、事務局が参加した。
会務報告では、保険証廃止法案の廃止へ向けた取り組みでは、国会、マスコミ、世論を動かし、マイナ保険証に不安を感じるが7、8割にのぼり、支持率の低下で解散・総選挙を断念するところまで追い込まれた。保険証の存続、オンライン資格確認義務化の撤回、さらにはマイナンバー制度の凍結・中止を見据えた運動の提起がされた。

閣議決定した「骨太の方針2023」では、防衛費の倍増を継続するとともに、大企業や金融資産家への優遇税制を不問に付す一方、国民には資産運用で生活設計し老後に備えるよう求めている。「全世代型社会保障改革」は少子化

対策、応能負担を口実に高齢者に負担増を強いる一方で、「少子化対策」は現役世代への負担増と引き換えである。討論ではオンライン資格確認、現行の健康保険証廃止、マイナンバーカード取得を事実上の強制、オンライン請求義務化についての発言が相次いだ。歳出削減、増税などで総額43兆円の防衛費の大幅増額と憲法に違反する敵基地攻撃能力を含む安保3文書の撤回、次期診療報酬・介護報酬改定に向けた保団連要求、歯科医療費総枠拡大など多岐にわたる発言と討論がなされ、各分野における活動を強めることが確認された。当会からは、「PFAS汚染から国民を守るために」(口頭発言)、「シフトの評価を表明すべき」(文書発言)のテーマで2題を発信した。

6月14日、「インボイス制度」医療機関に与える影響とその対策」と題してオンライン学習会を開催した。講師は協会顧問税理士であり公認会計士の嵩原宜氏が務め、会員、スタッフを含め35人が参加した。嵩原氏は学習会冒頭で、今回のインボイス制度は取引相手が大規模事業者である免税事業者にとつては課税事業者への登録を余儀なくされ、追加で消費税を払わなければならない最悪の制度改定であるが、免税事業者が多い医療



講師 嵩原宜氏

インボイス制度オンライン学習会開催

最後に参加者からの質問に対応し、保険診療は非課税なのでインボイス制度対象外であること、歯科金属を売る際にインボイスを発行しない場合、取引相手に安く買われる可能性はあるが、一方で課税事業者になった場合、自由診療分の消費税を課税される恐れがあるためメリットはないのではないかと指摘があり大変参考になった。今回使用した資料をご希望の方は協会事務局までご連絡ください。
※今年10月の制度開始からインボイスの要件を満たさない登録番号なしの仕入税額について2026年9月末まで8割控除、2029年9月末まで5割控除、2029年10月以降は控除無しとなる。

最後に参加者からの質問に対応し、保険診療は非課税なのでインボイス制度対象外であること、歯科金属を売る際にインボイスを発行しない場合、取引相手に安く買われる可能性はあるが、一方で課税事業者になった場合、自由診療分の消費税を課税される恐れがあるためメリットはないのではないかと指摘があり大変参考になった。今回使用した資料をご希望の方は協会事務局までご連絡ください。

Table with 2 columns: 年度 (Year) and 令和5年度 (Reiwa 5th Year). Rows include 集団指導 (Group Guidance), 集団的個別指導 (Collective Individual Guidance), 個別指導 (Individual Guidance), 新規個別指導 (New Individual Guidance), 監査 (Audit), and 適時調査 (Timely Investigation).

毎週前日の水曜日に長崎博多へ那覇の旅をして翌日は仕事。当直明けの金曜日は医局で一週間分の地元紙、タイムスと新報を食い入るように読み込んでいます。夕方の博多行の便までの時間は県立公文書館や博物館、その他興味のある戦跡・資料館を訪ね歩いていて。趣味のジョギングで那覇のホテルからひめゆり平和祈念資料館まで走ったこともある。
金曜日の朝、私への彼の決まり文句は「沖縄の新聞はすごいですね。権力に対し物申す姿勢に骨がある。それを県民が支えているんですね。全国紙も十数年前までは多少の気骨は感じられたが...」。私も東京出張のおり全国紙を購入し目を通す度にそれを感じる。

私が勤務している病院の精神科に、毎週木曜日1日の外来と当直を担当している医師がいる。4年前に長崎協会から沖縄協会に「沖縄で週一日だけ勤務したい精神科医がいるが」と問い合わせてあった。面接時に「早稲田の政経学部を出て全国紙であるM新聞に就職し記者生活を7年余過ごした。一念発起、国立の医学部に受かり卒業、精神科医として働いている。沖縄のことをもっと知りたい。もちろん、旅費・宿泊費は自分持ち」ということで採用された。

歯科施設基準対応研修会開催 歯初診 外来環境 歯援診 か強診



比嘉努先生 高良孔明先生 砂川英樹先生

6月22日(木)午後7時
〜9時、市町村自治会館お
よびオンライン(ZOOM)

「歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準」
「歯科外来診療環境体制加算」
「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所及び在宅療養支援歯科診療所」の施設基準に係る研修会を開催し、会場16名、オンラインで60名が参加した。今年もオンラインを併用し、参加者には常時カメラをONの状態で見守らせていただいた。
講師は、砂川英樹先生(砂川歯科医院院長)、比嘉努先生(県立南部医療センター1歯科口腔外科部長)、高良孔明先生(高良歯科医院院長)が務め、研修内容は①高齢者の心身の特徴(認知症への対応)、②歯科疾患の重症化予防に資する継続的な管理(口腔機能の管理を含む)、③偶発症に対する緊急処置、医療事故への対応、④標準予防策、新興感染症対策等の院内感染予防、⑤在宅医療、介護等に関する歯科医療への対応、5つの項目についてスライドを用いて解説していただいた。
会場の参加者には研修会終了後に受講修了証を発行し、オン



ラインでの参加者には翌日郵送の対応とした。今後、協会歯科部会では年に1回施設基準対応研修会の開催を計画している。

抄論

命の危険にさらされる？ 子育て困窮世帯

理事 喜納 初子

2020年度の女性の非正規雇用労働者率が54.4%を占めているようです。母子世帯の母自身の平均年間収入が243万円で、平均年間就労収入200万円、月収22.6万円、手取り18万円だそうです。
母子家庭を細かく見ると、100万円未満が6.2%、100〜200万円未満が17.4%、200〜300万円未満が26.2%、300〜400万円未満が19.4%、400万円以上が30.8%。比率から見ると、300万円

超えの方の多くは正規雇用の方でしょう。
子どもの学習支援や食料支援を行う認定NPO法人「キッズドア」の支援を求めて登録する世帯の6割が所得200万円以下だと。この額では一人当たりの食費が月1万円以下(1食当たり110円以下)の世帯が4割に上り、全体の9割が母子世帯で所得200万円以下です。1食110円では栄養価が足りませんね。栄養価のみならずカロリーベースでさえも足りな

いでしょう。
所得200万円以下の家庭では貯金がないが35%、借入れがあるが45%に上るようです。日々の生活の中では「エアコンをつけたい」「空腹を我慢している」があるようです。
国や自治体で実態把握や現金給付、生活保護の活用促進など、早急な対策が必要に思います。
所得税課税率を調べて驚きです。年収1,000円〜1,949,000円に5%の所得税が掛かるので

すね！所得税非課税は自動的に無いということですね、自ら申請しないと。申請に行くには仕事を休まねばならず、交通費もかかりますしね。自動的に非課税になるラインが必要に思います！
年収200万円の手取りは150万円位だそうです。月12〜13万円で親子2〜3人生活できるのでしょうか？200万円未満は免税を。
1,000万円以上をもっと細かくランク分けをして増税をし、億を超える年収の方には80%程の税をかけても良いのではないのでしょうか！

口頭発言 PFAS汚染から 国民を守るために

代議員 高嶺 朝広

PFAS(有機フッ素化合物)は自然環境下では分解されにくく、蓄積しやすいため、永遠の化学物質Forever Chemicalと呼ばれている。PFASは環境汚染と毒性のため、「残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約」において規制され、我が国においても製造・使用・輸出入が禁止制限されている。
PFAS(PFOS, PFOA)は泡消火剤として使用さ

れていたため、沖縄の米軍基地において大量に消火訓練等で巻き散らされた。普天間第2小学校の土壌からは他地域の小学校の16.5倍のPFOS 6.6ナノグラムが検出されている。これは米軍基地からの汚染の可能性が高いと報道されている。普天間第2小学校は、2017年12月に普天間飛行場所属の大型ヘリから窓枠の落下事故があった小学校であ

る。空からも地面からも命の危険にさらされている。米軍基地周辺の土壌からPFASが高い値で検出されたことから、市民団体(有機フッ素(PFAS)汚染から市民の生命を守る連絡会)が2022年6月から7月にかけて、大規模調査を実施、387名のPFASの血中濃度測定を実施、そのうち209人(54%)に健康リスクを及ぼす高い値が検出された。東京でもPFAS調査が行われている。調査の結果をうけて

1. 国におけるPFAS規制の立法化
2. 国・自治体が早急な調査と規制に取り組むこと
3. すでに判明したPFAS汚染に対して、相談窓口を設置するための行政指針を定める
4. 汚染源特定のための米軍基地内立ち入り調査(日米地位協定の改定)
5. 住民健診・妊婦健診時のPFAS検査の実施
6. 健康相談の公的窓口の開設

LINE公式
アカウント
友達募集中!

文書発言 シフトへの評価を表明すべき

代議員 座覇 修好

2月3日M重工業による国産旅客機開発の撤退が告げられた。1兆円もの巨費を投じた15年の歳月を経ての断念であるが、資本主義に立脚した必然的決断であったと推される。米国内での型式証明とか6度の納品遅れとか理由は盛沢山である。私がこのM重工業に注目したのは1974年当時東アジア反日武装戦線によるこの本社ビルの爆破テロが行われた時のことだった。この企業は日本では軍需産業の一翼を担っていることを強く認識させられた事件であった。今回の転換は、きつと5年間で25兆円の防衛費大盤振る舞いに

リンクした決断であろうと考えられ、また去年末のイギリス、イタリア、日本のM重工業が共同で戦闘機開発に本格的に取り組むという発表にも見て取れる。そこに今まで旅客機開発をしていた日本、そのノウハウは決して無に帰することなく生かされるということか。いかにアジア周辺の緊張が高まったとはいえ、やや露骨な軍需の表出である。そして気掛かりなのが、これに対する国民の反応が今一つ鈍いことだ。民間人を快適に運ぶ旅客機をやめ戦地に赴く最新鋭戦闘機を外国と共同で作ると堂々と宣言しているのだ。

ところで反核医師の会が提起している核兵器の製造企業への金融機関からの投融資の停止、あるいは過去埼玉協会が行なった医療技術改悪に加担するある関連企業への不買運動などを展開。効果的な方法であるが、日本もその方法が浸透しにくい社会構造になっているのも不幸である。これはアメリカの軍需産業や銃社会が、それにより生計が成り立っている部分があることと本質的に同じと考える。先の大戦後78年が経過しているが、思想基盤は様々な多様性と汎用性を獲得してきたと思われるが、社会構造、経済構造の変化が本質的な部分で膠着している。すなわちIT、AIの産業革命は全てが地域紛争、戦争、有事対応への優先事項として具現化され

てきたものだ。全てが流血と覇権争いへと通じる途上にある。戦争と経済は切っても切れない関係にあり、第一次世界大戦では、欧州連合国がドイツに負けようものなら戦費回収がままならなくなるアメリカの軍需産業からの圧力でアメリカが参戦となっている。
近年イーロンマスクのように地球外への移住のための民間による宇宙開発など、面白いのが地球の上の争いごとでなく、何億年後かに、住めなくなる地球あるいは人類のためにという意識の変化が望まれる。
このような改革は医師であり科学者である保団連が今後長い年月をかけて流布し続けていく課題と考える。

反核医師の会全国大会

6月11日、第19回反核医師の会全国大会に参加した。午前中はこの間の振り返りを行なった。2022年1月3日、ロシアを含めた核兵器5カ国は「核戦争に勝者はなく、決してその戦いはしてはならない。」と一致した共同声明を発売した。だが、その後とも言うる2月24日、ロシアはウクライナ侵攻を開始し今も戦争状態が続く。言うまでもなく文民に多くの被害者が出ている。

本年5月には被爆地広

島にてG7サミットが開催され、核軍縮に関するG7首脳ビジョンは「防衛目的のため、侵略抑止のため、並びに戦争及び威圧を防止するため」として核抑止政策を正当化した。

しかし、ロシアが核の使用を仄めかしていることで、核兵器がある限りそれが使われないとは言いがたい。核抑止論が破綻していることが明白になったと言え、核抑止論から核廃棄論に進化すべきと考える。

午後は「ウクライナ戦争と国際平和秩序」を演題に山形英郎名古屋大学教授が記念講演を行なった。山形教授は国際法の専門家として、①ロシアの侵略は明白な国際法違反である。②核兵器の使用は、戦場に限った殺傷だけでなく後遺症等の不必要な苦痛を与え、また戦闘員と文民の区別なく被害に遭うことから国際人道法に違反する。③非核兵器国に対する核兵器の使用は国際法違反である。つまり、ロシアは既に国際法に違反しており、核の使用は罪を重ねることになる。

しかし、冷戦終結後にアメリカがロシアに対して行った非人道的対応やNATOの東方拡大等がロシアを追い詰めていった事実にも触れられた。またウクライナ戦争は、ベトナム戦争と同様、ウクライナを戦場とした代理戦争である事実にも触れられていた。バイデン政権下、アメリカの兵器メーカーとその株主達が多大な利益を手にしたことも添えておく。

戦争の多くは、「経済的な陰謀により画策される」とその事実を我々は学ぶべきと考える。

副会長 樋口 豊

診療雑感 55 PFAAS研究報告学習会にご参加ください

とよみ生協病院 高嶺 朝広

先日のテレビで、産業廃棄物処分場の近くの川でPFAASが非常に高い濃度で検出されたと報道されていた。沖縄ではPFAAS汚染は米軍施設だけだと思っていたが、そうではないことに驚いた。

ため基地内の立ち入り調査ができないことである。同じ敗戦国であるドイツでは基地内立ち入り調査はできるので、この不平等条約の改定によりいつその働きかけが必要である。

6月から7月、京都大学の原田浩二教授や医療関係者の協力のもと6市町村住民387名のPFAAS血中濃度測定を実施。387人中209人(54%)に健康リスクの高い対象の結果が出た。

東京でも2022年11月から2023年3月にPFAASの検査を行い、5月から6月の間「PFAAS採血結果相談外来」を行っている。PFAAS市民連絡会からは、沖縄においても昨年の調査後の健康相談の実施をしてほしいかと

6月にあった保団連代議員会では米軍施設が原因とされるPFAASの汚染について発言した。発言原稿は今月号に掲載されている。しかしPFAASによる環境汚染の問題は米軍基地や工場だけではなく、今回の産業廃棄物処分場からのPFAASによる水源の汚染問題でわかった。PFAASの問題は、産業廃棄物処理場が全国至る所にあるため、広範かつ深刻な問題と今後なっていく。とりわけ米軍基地が問題なのは日米地位協定の

つことになったのは、5月にPFAAS市民連絡会の事務局の方と面談したことがきっかけだった。米軍基地周辺にある北谷浄水場の水源からPFAASが高濃度に検出された。北谷浄水場から那覇市・浦添市・宜野湾市・中城市・北中城市・北谷町・沖縄市の7市町村の約45万人の住民が水道水を使っている。2019年、水道水の汚染を危惧し多くの団体個人が集まり「有機フッ素化合物(PFAASから市民の生活を守る連絡会)」が発足。2022年

の要請があった。血中濃度が高かった209人の方の不安を思うと当然のことだと思った。しかし、PFAASの問題について分からないため、まずは学習からはじめることとし、徳田安春先生(群星沖縄臨床研修センター長)に講師をお願いし、7月25日(火)午後7時からZOOMで学習会を開催することとした。会員の皆様の参加をよろしくお願いいたします。

共済部だより

休業されたらすぐに協会にご連絡を！
2023年6月度休業保障共済保険給付実績

	口数	入院	自宅療養	給付金額
A先生	3口	0日	4日	72,000円
B先生	5口	0日	31日	465,000円

開業・就業状況、住所変更、勤務先変更などがありましたら、速やかに協会事務局(☎098-832-7813)にご連絡下さい。

この本に教わった 33 「沖縄の身近な昆虫図鑑」

湊和雄 編著 沖縄出版

子どものころ、図鑑好きだった私は毎日のようにいろいろな図鑑を眺めて過ごしました。愛読書の昆虫図鑑は絵と名前が書かれただけの粗末なものでしたが、おかげで出会ったこともない虫の名前までしつかり記憶するようになったのです。やがて沖縄に暮らすようになった私を迎えてくれたのは、図鑑でしか見たことがなかった「イシガケチョウ」や「ツマグロヒヨウモン」でした。そうか、いろいろな亜熱帯の昆虫とこれからは日常的に出会えるのだと私の心は高鳴りました。そのころに購入したのが本書です。当時小学生だった子どもたちとこの本を片手に沖縄各地に行き、亜熱帯の昆虫との出会いを楽しみました。

本書には、沖縄で身近に出会える昆虫が210種採録されています。1ページに1種という編集で、写真とともにユニークな解説がつけられています。毎週のように、子どもたちと一緒に出会った虫たちの名前を本書で調べ、解説を読みました。確認した虫には、その証拠として「横田」のハンコを押しました。今読み返すと半分くらいはハンコが押されています。

解説がともユニークです。たとえば、日本では南西諸島で見られる「い真つ黒な熊蜂」オキナワクマバチ。比較的大きな熊蜂は危険な蜂だという誤解があります。そのうえこの蜂は全身真っ黒なので知らない人には恐怖感が増すのですが、解説

には「ちよつとおそろしげなハチですが、花の蜜や花粉を集めるハナバチのなかまで、むりやりつかまえてりしなれば、人をさすようなことはありません」。この解説のおかげで私たちはオキナワクマバチを至近距離で観察することができたのです。

さらにはこの本が素晴らしいのは、華やかで人気者の昆虫だけではなく、どちらかと言えば嫌われ者の昆虫も掲載していることです。さすがにトップを飾ることはないので、ワモンゴキブリ・チャバネゴキブリ・サツマゴキブリなどゴキブリの仲間も登場します。ワモンゴキブリは「家の中で見られるゴキブリでは日本最大の種で、沖縄では方言でトビビラーと呼ばれます。サツマゴキブリは、ゴキブリというところどころでも衛生害虫のイメージが強いので

すが、実は家の中に入ってくるゴキブリより、種の数では森の中でひっそりとくらすゴキブリの方がずっと多いのです」とためになる解説が満載です。

図鑑を読み、虫を知ると、出会う虫たちがみんな友達のように見えてくるから不思議です。本書のおかげで、私は嫌われ者の蜂やゴキブリたちとも仲良くなれた気がします。そして世界がぐんと広がりました。皆さんも子どもや孫たちと、本書を片手に昆虫観察に出かけてみてはいかがでしょうか。

オリブ山病院 横田 泉



「団体所得補償保険」のご案内

2023年9月1日より、「全国保険医団体連合会 団体所得補償保険」を導入します。現在、新規加入の受付中です。「保険医休業保障共済保険」の補完・上乗せとしても活用できますので、ご検討ください。(先月の協会紙6月号にパンフレットおよび、FAX連絡票を同封しています。)

募集期間 2023年7月1日～7月31日(中途加入も随時可能)
保険期間 1年間 [2023年9月1日～2024年9月1日] (更新案内あり)

- 入院は1日目から、自宅療養は5日目から補償
- 休業保障制度や医療保険、公的保険制度による給付に関係なく保険金をお支払い
- 天災によるケガ、うつ病などの精神障害による就業不能も補償可能
- 満79才まで新規ご加入可能(満89才まで継続可能)
- 保険料は「団体割引率15%」が適用

*プラン等の詳細はパンフレットをご覧ください。
*お問合せは保険医協会事務局までご連絡ください。

【引受保険会社】三井住友海上火災保険株式会社
【代理店・扱者】大樹生命保険株式会社(幹事代理店)
株式会社大樹オンユー・インシュアランス・マネジメント(事務幹事代理店)

団体サイバー保険(サイバープロテクター)のご案内

当協会では現在、団体サイバー保険の導入に向け準備をすすめています。情報漏洩やサイバー攻撃による事故により生じた損害を補償する保険です。

募集開始は8月1日を予定しており、ご案内はこれから行う予定です。ぜひ、ご加入をご検討ください。

*プラン等の詳細はご案内パンフレットでご確認ください。

【引受保険会社】三井住友海上火災保険株式会社
【代理店・扱者】msfp株式会社

連載11 沖縄復帰後史(1972年~2022年) 復帰50年 沖縄の政治・経済・社会の変遷

統計と実態の乖離



前泊博盛氏(まほり ひろもり) 沖縄国際大学教授

1960年沖縄生まれ、駒澤大学法学部卒、明治大学大学院政治経済学研究所博士前期課程修了(経済学修士)。1984年、琉球新報社入社、編集委員、九州大学大学院助教授(国際政治学)、琉球新報社経営企画局次長、紙面審査委員長、論説委員長を経て、2011年4月から現職。

沖繩経済を調査研究する立場にある筆者の最大の悩みは、政府や沖繩県など行政機関が出す統計と実態の乖離の問題です。

例えば、沖繩県の人口は統計上は146万人となっています。これは各市町村の住民基本台帳に登録されている住民数を元に、毎月、沖繩県が発表する「推計人口」を基本としています。しかし、沖繩県の「実態」人口は、推計人口よりも多くなっています。なぜなら住民基本台帳に登録されていない人たちがいるからです。その最も大きな数字が「沖繩駐留米軍人・軍属・家族」です。在沖米軍関係者数は、2011年までは沖繩県の調査に対し米軍が回答していましたが、2011

年を最後に「非公表」となっています。復帰後の米軍の回答をみると5万8千人(1988年)から4万人(2008年)まで増減がありますが、平均すると5万人前後で推移してきています。つまり、沖繩県が毎年発表している「県人口」には、基地内外に住んでいる米軍関係者5万人が欠落しています。

最新のデータによると県内大卒男子の初任給は19万8400円(全国47位)最低。それに対し大卒女子の初任給は22万6400円(全国9位)、大卒男子を3万円近く上回っています。全国平均では大卒男子の初任給は22万6700円に対し、同女子は22万3900円と男子が上回っています。政府は男女共同参画社会の実現を掲げ、所得や報酬における男女間格差の是正も課題としてきました。

世界をみると日本の賃金や昇進における男女格差の大きさが指摘されています。その中で沖繩は女子が男子を大きく上回る初任給となっています。

県内の企業関係者に「御社でも女子の初任給が男子を上回っているか?」と複数回の県内企業経営者や日本銀行関係者に確認しました。その返答は「ジェンダーフリーや男女共同参画社会の実現に向けて動いている時代、この格差は考えられない」「男女平等、同額の初任給が当たり前の時代」「女子が3万円近くも男子大学卒より多いというのは調査業種の片寄りなどアンケートや調査対象企業、業種のサンプル設定のミスではないか」と、総じて首をかしげていました。

沖繩県庁統計課の担当者に「なぜ女子が大逆転したのかを確かしてもらう」とこの調査は直接厚労省が実施しているもので、県統計課実施ではないとの返答でした。非常に重要な統計データにもかかわらず、沖繩県は「国の調査」ということで統計の裏側にある実態把握の機会を逸しています。女子が大逆転する初任給増に担当者の見立ては、①全国調査でも専門学校卒で女子が高く出ている、②調査の抽出に偏り(看護師など)があるのではないかと、などの指摘がありました。

求められる事実と証拠

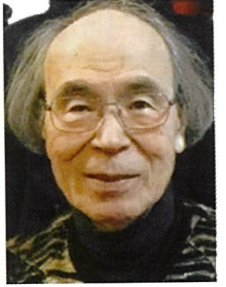
統計データの信頼が揺らぐ中で、経済の動きを分析し、新たな経済発展のための戦略を議論する機会も多い研究者や政治家、行政にとって「統計の不備」は大問題です。役所の仕事は「ファクト(事実)」とエビデンス(証拠)に裏付けられた調査データの提供です。

数字は疑い始めるときりが無くなります。「沖繩は1千万人にも上る観光客をどうやって数えているのか?」「二人当たりの観光収入もどうやって数えているのか?」「消費額に航空運賃は含まれているのか?」「こどもの貧困というが、実態は子供が貧困じゃなく、子育て世代や子供のいる家庭の貧困率。実態を表す表現にしてほしい」と、調査手法や調査の名前、公表手法などに慎重な吟味が求められています。

沖繩経済の発展を考える上で「統計」数字の信ぴょう性をいかに高めるかは、最重要課題といえます。

新連載② 劣化ウラン弾はなぜ恐ろしいのか(2)

琉球大学名誉教授 矢ヶ崎 克馬



(3) 悪魔の煙・ウラン微粉(劣化ウラン原子集合体)

劣化ウラン弾が標的に衝突すると、燃え上がり、微粉末の煙(エアロゾル)になります。吸い込んで肺胞に入りこむ微粒子の最大粒径は5μm程度といわれていますが、ウラン酸化物の直径は非常に小さいものです。酸化物には水に溶けるタイプも溶けないタイプもあり、内部被曝を深刻にいたします。ウランは非水溶性の2酸化ウラン(UO₂)、可溶性の3酸化ウラン(U₂O₃)、その中間的性質の8酸化3ウラン(U₃O₈)等の微粒子となります。

微粒子の直径は1ナノメートル(nm)(1nm=10⁻⁹m)1000分の1マイクロメートル(μm)から5μmの範囲にあり、50%は1.5μm以下の直径を持ちます。平均径はおよそ0.01μmといわれます。これらの1個から放射線が発射される頻度は1μm直径で年に3~4回、直径の3乗に比例します。もし体内に取り入れたウラン量

が5μgだとしたら、微粒子の直径が0.1μmならば、10⁸個、直径0.01μmならば10¹¹個の微粒子数になります。イラク、湾岸戦争、バルカン戦争での住民および帰還兵ではリンパ腫、白血病を中心に、あらゆる場所あらゆる種類のがんが発生しており、体内に入ったウラン微粒子が体のあらゆるところに運ばれアルファ線を放出し、がんを誘発していることが伺えます。

(4) 海水中ウランとの違い

ちなみに、海水には多量にウランが含まれています(1トンの海水中に3mg)。しかし海水中のウラン原子は集合してウラン微粒子を形成することは決して無く、常にウラン原子は他のウラン原子に対して別々に存在します。海水を飲んだりして体内に入れ内部被曝する場合がありますが、ウランが一つ一つバラバラであることにより放射線を出す場所が違い、バラバラな位置に電離を与えることとなります。このような場合は修復されやすく、そのためにほとんど害が出ません。

(5) イラク、バスラにおける発がん等の健康被害

南部地区のバスラでは、第一次湾岸戦争(1990年)で少なくとも300トンの劣化ウランが使用されたと推定されています。戦後、白血病、リンパがん、奇形の急速な増加が認められ、深刻な健康被害が発生しています。

ここでは、バスラ大学に勤務する医師アル・アリ博士の調査による悪性腫瘍の疫学的調査結果を紹介いたします。図2は、バスラにおけるがん死亡数の推移です。

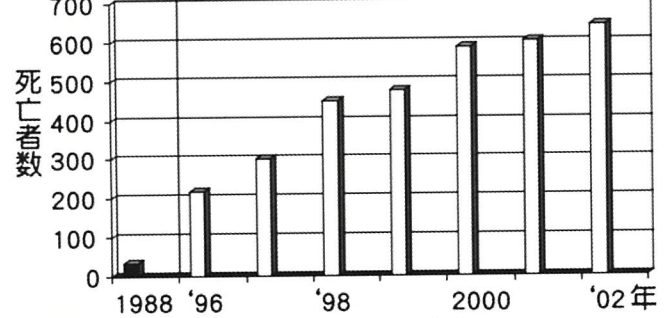


図2 バスラ地区におけるがん死亡数

	汚染地区		非汚染地区		発生率比
	総数	患者数	総数	患者数	
リンパ腫	634	449	351	44	5.6
白血病	573	311	429	48	4.9
脳腫瘍	183	162	114	23	4.4
肝臓癌	46	36	97	36	2.1
骨癌	91	57	87	27	2.0
胎児性癌	125	66	177	65	1.4
肺癌	627	210	357	78	1.5
計	2279	1291	1612	321	1.7

表1 ウラン弾に汚染されなかった地域と汚染された地域でのがん患者の発生比

劣化ウラン弾はウクライナ紛争で使われてはなりません。核兵器とともに即刻廃棄すべき残虐な放射能兵器です。人類の叡智と豊かな文化を満載した緑の地球を、私たちは維持し子孫に伝えなければなりません。

し、内部被曝の際には微粒子周辺の局所に集中した電離を与えます。この場合には電離が集中しているが故に修復が困難となり、健康被害が多発することとなります。

年後くらいからがん死亡者が急増し始め2000年以降は20倍の域に達しています。小児に対する影響は深刻で、白血病(15(90)~70(01)、リンパ腫(2(90)~9(98)、脳腫瘍(1(90)~6(97))等と激増し、先天的奇形も激走しています。